



月2回刊=1529号
2019年3月30日 発行
発行日 毎月15日30日
発行所
盛岡市内丸10番1号
岩手県庁内
岩手県職員労働組合
印刷所
盛岡市上田二丁目17-4
有限会社 ジョー印刷企画
一部 40円
組合員購読料は組合費に含む

明日は明日の風が吹く...
だから明日に備えなさい!
入院は日帰りからお支払い、ケガのときは通院だけでも保険。組合員同士の助け合いの輪にあなたもぜひ!
お祝い合わせ・お申し込みは組合へ
自治労共済本部
自治労共済本部

2019春闘・3.14公務員連絡／人事院交渉 実感できる賃上げに向け春闘交渉強化を

「住居手当」19人勧に向け改定姿勢引き出す

3月14日、公務員連絡会は19春闘の中央行動を配し、人事院給与局長・職員福祉局長と交渉を行った。交渉では具体的改善回答とならず、3月20日総裁交渉での前進回答を求めた。

【賃金改善】
3月13日民間大手の春闘交渉での賃上げ動向を注視しているとしつつ、樂觀は

していないとの姿勢にとどまった。交渉団から民間春闘では6年連続の賃上げとなっている実態を踏まえ、

具体的な賃金改善となるよう求めた。人事院が行う民間給与実態調査手法(50人以上の事業所を対象)の変更がないことを確認した。

【諸手当改善】
住居手当に関し、国家公務員における宿舍使用料の段階的引き上げが完了したことから、これらを基に検討し、何等かの改正を行うことを考えているが、方法の詳細は現時点で未定との姿勢を示し、19人勧での焦点となることを引き出した。交渉団から家賃負担の実態を踏まえた早期改善を求めた。



▲(写真上・下)春闘期の人事院交渉をシュプレヒコールで支援

【長時間労働是正】
4月施行の超勤上限規制は長時間労働是正のスタートであり、実効性ある対策を進めること、超勤上限規定に係る分析・検証を行い、対策を講じるとした。

【定年延長】
定年延長引上げに向け、必要な法律改正が早急に行

われるよう責任を果たすこと、自民党行革本部で60歳以降の給与7割水準が高いとの議論があるが、人事院として理解をいただくよう説明を尽くすとした。

【ハラスメント対策】
民間におけるパワハラ防止に係る法案が3月8日に

「見せる組合活動」で加入拡大をめざす

各支部・分会でのアプローチしつかりと

3月、各支部では2019年度における組織強化の推進として、新採用加入促進に向けて対策会議を開催した。そのうち3月12日の気仙支部では支部長をはじめ、各職場の分会長・支部

青年婦人部役員など全18人が参加。本部から、4月の第1週が加入のポイントと説明。アプローチする先輩組合員の加入意識や運動成果、各種共済制度等、本部作成の先輩組合員用ハンドブックにより説明し、歓迎昼食会の進行手順など提起した。

また、新たな取り組みとして視覚による加入促進と、本部自作の加入促進DVD(歓迎会等で放映)を鑑賞し、意見交換を行った。組合員から、声掛けに対し「課長となりしつこい声掛けはパワハラと思われる。やはり若年層の声掛けが効果的」「早々にメリツトを説明しても新採用者は覚えられない。加入後の説明でも遅くないので、さ

らっと」、DVDの放映に關しては、「言葉で説明するよりも宣伝効果は高い」と思う。見てもらうことで、実際の組合活動のイメージをつかめると思う」など、前向きな意見も多く出された。

退任役員紹介

3月31日をもって6人の本部役員が退任されました。それぞれの立場で県職労の運動を担っていただき、多くの成果を勝ち取ることができました。

長い間ありがとうございました。なお、小野さんは自治労県本部副委員長として引き続き

に任に当たることになっています。

中央執行委員
和野 樹史 (県庁支部)



中央執行委員
加藤 邦庸 (盛岡支部)



上野 由克 (盛岡支部)



佐藤 拓 (二関支部)



会計監事
菊地 琢也 (県庁支部)



長い間

ご苦労さまでした

組合員から、声掛けに対し「課長となりしつこい声掛けはパワハラと思われる。やはり若年層の声掛けが効果的」「早々にメリツトを説明しても新採用者は覚えられない。加入後の説明でも遅くないので、さ



▲胆江支部・加入促進対策会議の様子



▲気仙支部の加入促進に向けた対策会議

4月16日告示・21日投票／矢巾町議会議員選挙

山崎みちお

夢と希望に満ちたまちづくり



山崎みちお (70歳)
無所属 (社民党推薦)

第五世代

間もなく新年度を迎えようとしている。この時期となると新年度に向けた期待と不安、そしてこれまでもに仕事や組合活動をしてきた仲間とのお別れもあり、まさに締めくくりの時季だ。特に今年には天皇の退位もあって新年度早々いっしょに増して慌ただしい。県内では三陸防災復興プロジェクト、ラグビーワールドカップなどイベント目白押しであり、想像するだけでも多忙な新年度になりそうだが「幸福」をキーワードとする次期総合計画もスタート。しかし、私たちの職場環境は新年度になって胸を張って良くなったと実感できるだろうか。職員の「幸福」はどうしても後回しになっていないか。一方「幸せは歩いてこない。だから歩いてゆくんだね」という歌詞がある。働く者の「幸福」は自ら主体的に行動して初めて得ることができる。このために職場からの職場改善に向けて声を上げ、集約して改善を求める一人ひとりが主役となる一歩が大事だ。新たな仲間が職場に配属される。ともに「幸せな職場」としていくために、新年度こそ一人ひとりが活動に自信を持って一歩踏み込んだ運動をしていこう。

退職者の皆さん ありがとうございます

3月となり、今年も多くの先輩、仲間の皆さんが職場を去られます。

長い年月、県勢発展のため第一線でご活躍いただいた先輩の皆さんには、県職労の権利拡大や組織強化のため支部や分会、いろいろな場面で運動を支えていただきました。

心から感謝申し上げます。

組合員・準組合員の皆さんのお名前を掲載させていただきます。(順不同・敬称略。なお、掲載を希望しないご申し出のあった方は掲載をしております)

▼県庁支部

- 佐藤 博(総務課 車庫室)
- 齊藤 正(管財課 車庫室)
- 阿部 義樹(農林水産企画室)
- 岩 淵 和弘(農林水産企画室)
- 林 崎 孝志(農林水産企画室)
- 伊藤 克宏(農林水産企画室)
- 阿部 善一(県土整備部 下水道課)
- 千葉 一之(復興局 復興推進課)
- 西堀 誠寿(県議 会 事 務 局)

▼盛岡支部

- 平野 利巳(公財)岩手県下水道公社事務局
- 下 尻 房男(盛岡広域振興局 県税課)
- 米 内 喜明(盛岡広域振興局 林務課)
- 伊藤 節夫(盛岡広域振興局 林務課)
- 関 上 満(盛岡広域振興局 林務課)
- 坂 本 壽明(盛岡広域振興局 審査指導課)
- 浅 沼 聡(盛岡広域振興局 経営企画部)
- 高 橋 清孝(地方独立行政法人・岩手県工業技術センター)
- 赤 澤 由明(岩手県林業技術センター)
- 木 戸 口 勝彰(岩手県中央畜産保健衛生所)
- 菊 池 普貴子(岩手県中央畜産保健衛生所)
- 高 橋 英明(盛岡農業改良普及センター)
- 高 橋 禎(岩手県内水面水産技術センター)
- 大 窪 富士子(岩手県食肉衛生検査所)
- 岩 井 賀寿彦(岩手県食肉衛生検査所)
- 川 守 廣幸(北上川上流域下水道事務所)
- 山 館 忠徳(盛岡広域振興局 農政部)
- 太 田 美香子(岩手県環境保健研究センター)
- 岩 淵 香織(岩手県環境保健研究センター)

岩 淵 光子(岩手県立大 学)

▼花巻支部

- 松 坂 竹志(県南広域振興局農政部花巻農林振興センター)
- 高 橋 利光(県南広域振興局農政部花巻農林振興センター)
- 工 藤 一也(県南広域振興局花巻審査指導課)
- 立 石 清光(花巻 空 港 事 務 所)
- 菊 池 勝己(県南広域振興局土木部遠野土木センター)
- 小 田 島 公一(県南広域振興局土木部遠野土木センター)
- 伊 東 茂敏(県南広域振興局農政部遠野農林振興センター)

▼北上支部

- 下 村 功(中央農業改良普及センター)
- 高 橋 晋(中央農業改良普及センター)
- 松 田 正則(県南広域振興局農政部北上農村整備センター)
- 梅 津 順一(県南広域振興局農政部北上農村整備センター)
- 佐 藤 弘(中央農業改良普及センター西和賀普及サブセンター)
- 佐 々 木 裕二(岩手県農業研究センター)
- 高 橋 義隆(岩手県立農業大学校)
- 山 澤 則文(岩手県立農業大学校)
- 小 田 中 誠彰(岩手県立農業大学校)

▼胆江支部

- 及 川 茂雄(県南広域振興局 土木部)
- 及 川 武美(県南広域振興局農林部農村整備室)
- 佐 々 木 力(奥州農業改良普及センター)
- 飛 鳥 川 和彦(県南広域振興局 経営企画部)
- 加 藤 保(県南広域振興局 総務課)
- 熊 谷 隆美(岩手県立産業技術短期大学校水沢校)
- 小 笠 原 祐治(岩手県立産業技術短期大学校水沢校)
- 佐 々 木 大 河(県南広域振興局 土木部)
- 高 橋 一 憲(県南広域振興局 県税課)
- 藤 原 洋(岩手県南家畜保健衛生所)

▼一関支部

- 安 部 弘明(県南広域振興局土木部一関土木センター)
- 小 原 正志(県南広域振興局土木部一関土木センター)
- 佐 藤 なを子(岩手県立一関高等看護学院)
- 佐 藤 光吾(県南広域振興局土木部一関土木センター)
- 藤 根 貞光(県南広域振興局農政部一関農村整備センター)
- 鷺 田 昭雄(県南広域振興局総務部一関総務センター)

▼気仙支部

- 川 村 良孝(沿岸広域振興局保健福祉環境センター)
- 及 川 英治(沿岸広域振興局農林部大船渡農林振興センター)
- 小 笠 原 智(沿岸広域振興局土木部大船渡土木センター)
- 嶽 間 沢 秀明(沿岸広域振興局農林部大船渡農林振興センター)
- 佐 藤 健介(人事課・大船渡市 派遣)

▼釜石支部

- 藤 井 幸満(沿岸広域振興局 土木部)
- 畠 山 安広(沿岸広域振興局 水産部)
- 木 村 敏秋(沿岸広域振興局釜石審査指導課)
- 久 慈 康支(岩手県水産技術センター)
- 阿 部 繁弘(岩手県水産技術センター)
- 湊 光春(岩手県水産技術センター)
- 佐 々 木 伸(岩手県漁業取締事務所)
- 高 橋 賢一(沿岸広域振興局 農林部)
- 倉 本 光子(沿岸広域振興局 経営企画部)
- 三 浦 義光(岩手県水産技術センター)

▼宮古支部

- 高 田 幸一(沿岸広域振興局土木部宮古土木センター)
- 古 舘 佳孝(沿岸広域振興局水産部宮古水産振興センター)
- 工 藤 明雄(沿岸広域振興局宮古審査指導課)
- 北 川 智恵子(県職 労 宮 古 支 部 書 記 局)
- 平 直 貴(人事課・田野畑村 派遣)

▼久慈支部

- 安 藤 義一(久慈農業改良普及センター)

▼二戸支部

- 高 橋 正広(中央農業改良普及センター軽米普及サブセンター)
- 千 葉 彰(県北広域振興局経営企画部二戸地域振興センター)
- 中 井 孝 昭(県北広域振興局経営企画部二戸地域振興センター)
- 長 坂 繁 克(県北広域振興局土木部二戸土木センター)
- 中 村 正 美(県北広域振興局土木部二戸土木センター)
- 吉 田 盛 司(県北広域振興局農政部二戸農林振興センター)
- 類 家 昭 義(県北広域振興局農政部二戸農林振興センター)
- 熊 谷 武 治(県北広域振興局農政部二戸農林振興センター)

▼本 部

- 多 田 悦 博(岩手県立岩谷堂高等学校)
- 多 田 菜 穂子(岩手県立遠野緑峰高等学校)



盛岡市議会議員選挙組織内予定候補者のなか野中やすし (社民党公認・55歳)

誠実に、ひたむきに頑張ります！

プロフィール

生年月日：1963年8月10日 生れ
 現住所：盛岡市山岸二丁目12-32
 出身地：矢巾町
 【略 歴】
 矢巾町内の小中学校を卒業
 1982年3月 県立盛岡第三高校 卒業
 高校三年間は野球に打ち込む
 1982年4月 岩手県庁入職 県庁や保健所で環境衛生、産業廃棄物処理、自然保護課、男女共同参画、青少年の健全育成、病院・診療所の指導などの業務を担当。
 2011年4月 岩手県庁退職
 退職直後から、東日本大震災・津波被災地支援のため、全国からのボランティアの受け入れや避難所のお世話などに取り組み。その後は、公共サービスの充実や脱原発などの環境問題、平和問題、労働相談などに取り組み、現在に至る。
 【家 族】 妻、長男、二男、長女、二女、母の7人家族。

野中やすしの挑戦！

- 子どもの笑顔がやぐやぐ
- 働く人の笑顔がやぐやぐ
- お年寄りの笑顔がやぐやぐ
- みんなの笑顔がやぐやぐ

「県職労総合共済」・「じちろう共済」

住所変更等の手続きをお忘れなく！

人事異動等により住所が変わる場合には、県職労総合共済や「住まいる共済」(火災共済・自然災害共済)の住所・建物(保障対象物件)の変更が必要です。
 この変更を忘れると、